

12・14 日本軍『慰安婦』問題解決のための水曜デモ 1000 回連帯アクション in 関西

# キャンドルナイト コンサート

実現しよう! 謝罪と賠償を 灯そう! 連帯の灯りを 歌おう! ハルモニたちと共に

2011 年

**12月14日(水)** 雨天決行 **無料**

18時30分~

会場 **扇町公園**

アクセス  
JR 環状線「天満」駅下車 徒歩 5 分  
地下鉄堺筋線「扇町」駅  
2 番 6 番出口徒歩 1 分

プログラム

「歌声をひとつに——ハナ」メンバーによるミニコンサート

映像「水曜デモ 1000 回の闘いをふりかえって」

アンソンミン  
安聖民

映像「挺対協からのメッセージ」

追悼

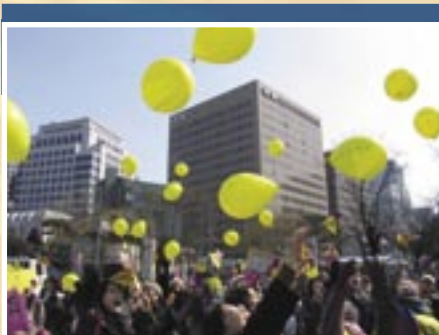
チウォン  
志遠「鎮魂歌」

はるまきちまき

連帯メッセージ／キャンドル点火／みんなで歌おう

それは 1992 年 1 月 8 日に始まった!

日本軍「慰安婦」被害者たちが蹂躪された人権と尊厳を取り戻すために始まった水曜デモ。毎週水曜日 12 時、ソウル日本大使館前は平和と人権を学ぶ広場になりました。教師は、常に最前列に立ってくださった歴史の証人であるハルモニたちです。韓国各地より、こどもから大人まで毎回様々な人々が集まり、ハルモニから歴史を学び、戦争の悲惨さ、平和の大切さを学びました。日本をはじめ世界各国からも人々が訪れ、ともに日本大使館の固く閉ざされた窓に向かってごぶしをふりあげ、一日も早く解決せよと訴え続けました。



2011 年 12 月 14 日 1000 回水曜デモ  
連帯行動が世界中で開催!

この日はソウル日本大使館前だけでなく、世界各国、日本の各地で連帯アクションが行われます。関西でもみんなの心を一つにして、キャンドルナイト☆コンサートを開催します。ひとりでも多くの方が、この歴史の瞬間にともに立ち合い、日本政府が今度こそ歴史の清算を実行するよう、声の限り訴えていきましょう。そして、女性の人権が守られる、平和で暴力のない時代をともに切り拓いていきましょう。

# 「平和路」として生まれ変わる この場所に「平和碑」を建てよう！

水曜デモはこの20年間、回を重ね、とうとう1000回を迎えようとしています。雨の日も嵐の日も、雪の降る日も猛暑の中も、1000回もこの地に立ち続けた被害者たち。生まれたばかりの子どもが20歳になり、ギネスブックにも載るほど歳月を重ねるなか、多くの被害者が病に倒れ、亡くなりました。しかし、日本政府はいまだに問題を解決しようとしていません。いま、1000回を迎え、20年間ハルモニと人々が心を交わした日本大使館前のこの場所は「平和路」として生まれ変わり、「平和碑」が建てられることになりました。ハルモニたちが歩まれた歴史は20年間の闘いとともにここに刻まれます。



平和碑

Pyeonghwa-ro

평화로

平和通り

Peace street



## 出演者プロフィール

- はるまきちまき／うたうたいおーまきちまきと、ピアニスト・HALMA GENが2006年に電撃結成。ないたりわらったりきゅんしたり、感情にまっすぐに響いてくる歌声は、聴く人の心をつかんで話さない。保育所から高校まで、「子どもたちに聴かせたい」というリクエストにもこたえ、いのちに直接伝わるメッセージが、広がりをみせている。
- 安聖民(アンソンミン)／大阪市生野区生まれの在日3世。漢陽大学音楽大学院国楽科修士課程を修了。また、重要無形文化財準技能保有者候補・南海星(水宮歌)に師事し、パンソリを習得する。在日で唯一のパンソリ奏者として全国で精力的にパンソリ公演を行うほか、朝鮮民謡の歌手としても注目を集めている。
- 志遠(チウォン)／大阪朝鮮高級学校の卒業生、金ソッセと慎祥訓が2002年に結成。在日社会や祖国統一を願う歌をはじめ、最近では、世の中の不条理、時事問題、マスコミに関する批判等、社会的な歌を多く創作し、活動している。

# 「平和路」として生まれ変わる この場所に「平和碑」を建てよう！

水曜デモはこの20年間、回を重ね、とうとう1000回を迎えようとしています。雨の日も嵐の日も、雪の降る日も猛暑の中も、1000回もこの地に立ち続けた被害者たち。生まれたばかりの子どもが20歳になり、ギネスブックにも載るほど歳月を重ねるなか、多くの被害者が病に倒れ、亡くなりました。しかし、日本政府はいまだに問題を解決しようとしていません。いま、1000回を迎え、20年間ハルモニと人々が心を交わした日本大使館前のこの場所は「平和路」として生まれ変わり、「平和碑」が建てられることになりました。ハルモニたちが歩まれた歴史は20年間の闘いとともにここに刻まれます。



平和碑



2011. 12. 14  
日本軍「慰安婦」被害者に正義を！  
韓国水曜デモ1000回アクション

## 出演者プロフィール

- はるまきちまき／うたうたいおーまきちまきと、ピアニスト・HALMA GENが2006年に電撃結成。ないたりわったりきゅんしたり、感情にまっすぐに響いてくる歌声は、聴く人の心をつかんで話さない。保育所から高校まで、「子どもたちに聴かせたい」というリクエストにもこたえ、いのちに直接伝わるメッセージが、広がりを見せている。
- 安聖民(アンソンミン)／大阪市生野区生まれの在日3世。漢陽大学音楽大学院国楽科修士課程を修了。また、重要無形文化財準技能保有者候補・南海星(水宮歌)に師事し、パンソリを習得する。在日で唯一のパンソリ奏者として全国で精力的にパンソリ公演を行うほか、朝鮮民謡の歌手としても注目を集めている。
- 志遠(チウォン)／大阪朝鮮高級学校の卒業生、金ソッセと慎祥訓が2002年に結成。在日社会や祖国統一を願う歌をはじめ、最近では、世の中の不条理、時事問題、マスコミに関する批判等、社会的な歌を多く創作し、活動している。